

デング熱、デング出血熱



- ・世界中の25億人が感染するリスクがあり、毎年約5,000万人の患者が発生していると考えられています。
- ・我が国では、海外で感染して帰国される方(輸入症例)が毎年約100人報告されています。2010年は245人の患者が報告されており、インド、フィリピン、インドネシアでの感染事例が増加しているため注意が必要です。2011年現在、80例以上が輸入症例として報告されています。

○発生地域：

アジア、中南米、アフリカなど熱帯・亜熱帯地域に広く分布。

○感染経路：

ウイルスを保有した蚊に吸血された際に感染する。媒介蚊は日中、都市部の建物内外に生息するヤブカ類である。

○主な症状：

突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹。デング熱患者の一部は重症化して出血傾向を伴うデング出血熱を発症することがある。

○感染予防：

長袖、長ズボンを着用し、素足でのサンダル履き等は避ける。虫よけローションの使用等によって、屋内のみならず屋外でも蚊に刺されないように注意する。室内の蚊の駆除を心がける

海外では、動物と距離をとろう。

Please Keep Your Distance

※もっと詳しく知りたい方は

FORTH/厚生労働省検疫所「デング熱」

→<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name33.html>

国立感染症研究所感染症情報センター「疾患別情報：デング熱」

→<http://idsc.nih.go.jp/disease/dengue/index.html>

国立感染症研究所「デングウイルス感染症情報」

→<http://www0.nih.go.jp/vir1/NVL/dengue.htm>